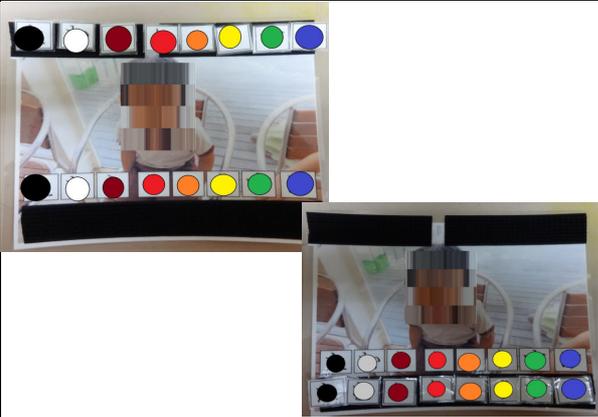


## 教材・教具の登録

領域・教科	国語	教材名	名前ひらがなマッチングシート
指導目標	自分の氏名のひらがなマッチングが順番通りできる。		
教材のねらい	本児の写真を使用することで注目度を上げ、ひらがなのマッチング及び発声を促す。		
教材の画像			
教材の材料・作り方	<p>教材の材料・作り方</p> <p>〈材料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4用紙 ・マジックテープ</li> <li>・ラミネート・ひらがなカード</li> <li>・写真</li> </ul> <p>〈作り方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本児の写真を選ぶ。</li> <li>・印刷し写真とひらがなカードをラミネート加工する。</li> <li>・写真の上下とひらがなカード1枚ずつにマジックテープ</li> </ul>		
使用の様子			
教材の使い方	<p>教材の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頭文字のひらがなカードから始めるように声かけをする。</li> <li>・名前シートの文字は、児童が手にしている1文字以外は手で隠し、もう片方の手で置く位置を指さして示しながら、1文字ずつ教員が発音しながら置くように促す。</li> <li>・1文字ずつ置けるようになってきたら、名前部分を片手で隠して、教員がゆっくりと苗字を発音しながら苗字のマッチング(文字と音声のマッチング)を行う。</li> <li>・苗字のマッチングができるようになったら手で隠すのはやめ、教員が苗字、名前をゆっくり発音し、マッチングを促す。</li> </ul>		
教材の有効性	<p>教材の有効性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本児の写真を使用したことで、10月上旬の指導開始よりシートに注目して意欲的に学習に取り組むことができた。</li> <li>・10月下旬には1文字ずつのマッチングできるようになり、11月上旬には苗字、11月下旬には全てのひらがなのマッチングが順番通りできるようになった。</li> <li>・また学習前に、母音の口形の練習をしていたこともあり、それまで不明瞭であった発音も明瞭化してきており、苗字、名前とも聞き取れるまでになった。</li> <li>・単語(氏名)を平仮名カードで構成し、1文字ずつ指さして発音練習をすることで、音韻認識を高めることができる。</li> </ul>		